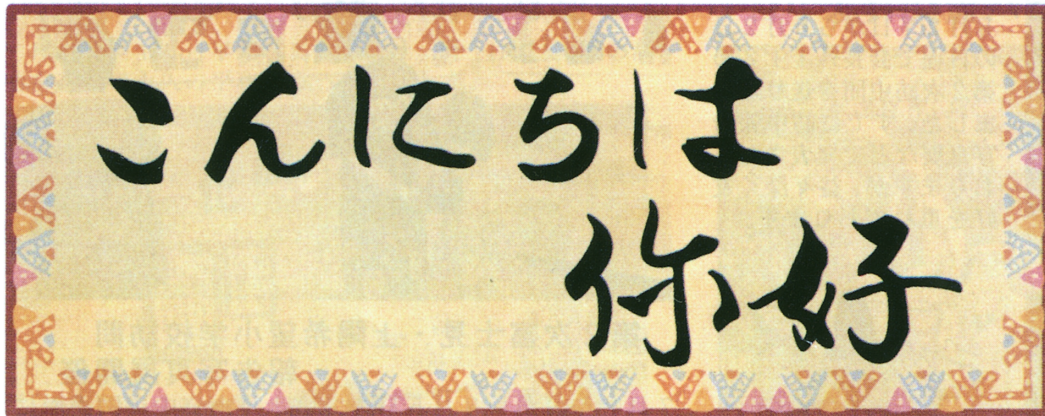




第 36 号

編集・発行

富士見市日中友好協会

富士見市鶴瀬西

2-8-8-601

(049) 251-5604

<http://www.jc-sf.com/>

富士見・上陽希望小学校開校20周年を祝して

富士見市日中友好協会前会長 加藤 孝一

上陽希望小学校は、多くの皆様からの賛同と善意の募金を原資として仏教の聖地五台山の山裾に広がる上陽村に建設されました。1999年6月1日の開校式に臨んだ友好訪問団の皆様が帰国後に上陽希望小学校友の会を設立して物心両面の支援活動을続け、本年、開校20周年を迎えます。

開校当初不備だった水道と暖房設備などを順次整え、廃校になった鶴瀬西小と上沢小学校から譲り受けた机・椅子・文具類などは上陽小学校の児童の勉強に活用されています。開校10周年の2009年には記念事業として校庭の全面整備を行い、10周年記念誌を発行して会員や関係機関に配布しました。2011年9月23日当協会の須藤会長が病氣療養の甲斐無く逝去されました。誠に慚愧に耐えない思いでした。協会は友の会と協議して2012年7月27日キラリふじみマルチホールに於いて故須藤弘子会長を偲ぶ集いを山西省民族芸術団の皆様の友情出演を戴き盛大に開催いたしました。

今や世界第2位の経済大国となった中国は、都市部と農山村部住民との所得格差の是正を

目指して収穫した農産物の売り上げを非課税とするなど、農民の所得向上に取り組んできました。そのことで上陽村の人々も経済的な余裕が出来たのだと思います。一方で学齢期の子供を抱えた若い世代の人達がより良い環境を求め町場に移住し、僻地の小学校は通学する児童の減少で多くの小学校が廃校になっているといひます。ふじみ野小学校児童と上陽希望小学校の児童との年賀状の交換行事が今後も続くことを念願する次第です。

(3面に関連記事)



◀ 昨年6月訪問時の上陽希望小学校

賀 春

富士見市日中友好協会

会長 岩本 喜直

二〇一九年の新春を迎えまして。皆様方のご多幸、ご健勝をお祈り申し上げます。

さて昨二〇一八年は、日中平和友好条約締結四十周年の記念の年でした。十月の安倍首相の中国訪問など要人の相互訪問もあり、数多くの交流事業が行われました。将来に向けて「競争から協調」へのいいはじめの年になったと思います。

毎年秋に発表される日中共同世論調査の昨年の結果は、中国人は、全体では四十二%、訪日経験のある方に限れば、七割以上の方が対日感情を「良い」と回答しています。イメージの改善には、当地を訪問・体験することの重要さを示しています。

一方、日本人の中国への印象は、毎年改善傾向にあります。が、「良い」はまだ十数%に過ぎません。まだまだ改善の余地があります。

よく言われるように活動があつてこそ友好が進みます。最初から友好があるわけではありません。私たち協会も両国民の相互理解と友好促進のために草の根の民間交流を続けていきたいと思います。

第32回総会と新春のつどい

2018年2月11日(日) 針ヶ谷コミュニティセンター



▲二胡祐友会の演奏

総会は、来賓として埼玉県日中友好協会副理事長・橋詰公雄氏を迎えて開催され、2018年度の事業計画等が決まりました。

新春のつどいは、星野光弘市長はじめ多くの参加者を迎えて始まりました。おなじみの「富士見太鼓の会」による勇壮な演奏に続き、新井祐子先生と二胡祐友会の二胡とピアノによる曲が演奏されました。演奏後のパーティでは、会場全体に参加者の交流の渦が広がりました。

富士見市国際友好協会総会

2018年5月12日(土) 針ヶ谷コミュニティセンター

当協会から10人の会員が出席し、総会後の懇親会にも参加して交流を深めました。

第2回 チャイナサロンを開催

2018年5月13日(日) 鶴瀬駅西口サンライトホール

5月13日(日)に2回目のチャイナサロンを開催し、16人が参加しました。今回は講師の当協会理事・呉少清氏に「私が見た日本と中国、20年前そして20年後」と題して講演をいただきました。

在日20年の呉氏からは、来日したばかりの頃の故郷の現実や日本という新しい環境で感じたこと、又、20年後の現在、感じていることや故郷の変化等について具体的に、そして率直に話されました。その後はお茶とお菓子でフリーストーキング。参加した皆様から多岐にわたるご意見質問等をいただきました。



日中関係は順調な時もあれば困難な時もあります。どのような時でも草の根的な視点から両国民の相互理解と友好を深めることが大切なことでしょう。

上陽希望小学校の20周年記念に向けて 富士見・上陽希望小学校訪問

2018年6月11日(金)～14日(木)

上陽希望小友の会世話人 加藤 久美子さん

友の会では、一昨年秋ごろより上陽希望小学校の存続問題が話題となっていました。現在、中国では急速に過疎地の小学校が廃校になっています。現地からの情報で生徒数が2名（幼稚園児が3名）になったことは分かっていましたが、この状況に対し行政はどう考えているのか直接確認できたらと…。そこで、協会の田口理事、紫関理事（友の会秘書長）と3人で急きょ一路、太原へ向かいました。

12日は国際旅行社の賈利軍さんの案内で太原の山西省人民政府外事僑務弁公室を訪問、1階ロビーで一昨年9月に埼玉訪問団の事務局長として富士見市に来られた国際交流處の連耀邦處長、山西省人民對外友好協會の席旺華秘書長、副秘書長の劉晋凌さんが出迎えてくれました。再会を喜び合い、その後、会見室のある8階へ。そこでは埼玉訪問団の副団長を務められた山西省人民政府外事僑務弁公室の梁淑娟副主任の歓迎を受けました。廊下には日本の風景や埼玉の視察先の大版写真が展示されており、懐かしそうに説明をしてくれました。そして会談後の昼食では、山西省人民對外友好協會の靳云艷会長からおもてなしを受けました。

その後、上陽村を管轄する忻州市、そして翌日は五台县と上陽小学校を訪問。ここには公務で忙しい劉晋凌さんも同行してくれました。劉さんは、上陽村との長年にわたる友好交流の歴史を私たち以上に熱く説明されたのでした。こうした中、忻州市外事僑務弁公室でも五台县教育局でも、「生徒が1人でも在籍する限り、教師を派遣し学校を存続させる」と言明して頂きました。

上陽希望小学校は耐震工事も済み、少ない在校生に校長だけが配置されていました。先生は雑用も多く自宅に帰る時間がないとのことでしたが、黒板に紅白の歓迎の字と花のイラスト、ふじみ野小学校の生徒が送った作品を展示して、生徒たちと一緒に歓待してくれました。雲ひとつない青空と中国の方々の笑顔と気持ちの温かさに「きっと、あと何年かは存続できるのでは」と希望を持ちました。こうした大きな成果を得えられたのは劉さ

(4面へ続く)



▲山西省外事僑務弁公室の会見場で（左から劉さん、田口理事、梁さん、加藤世話人、席さん、紫関理事・世話人、連さん）



▲劉志強校長と加藤世話人



(3面の続き)

ん、賈さんの綿密な下準備の賜物です。同時に、一昨年9月に富士見市日中友好教会が山西省埼玉訪問団を温かく歓待したことが、彼らに感銘を与えたことも要因の一つと言えるでしょう。

いよいよ今年は開校20周年。記念のお祝いを多くの富士見市民と共に上陽希望小学校で迎えられたら最高ですね。

= 参加希望者と企画提案者 募集のお知らせ =

富士見・上陽希望小学校 開校20周年記念訪問団

◎ 訪問は学校の新年度が始まる9月の中旬～下旬を予定しています。

◎ たたき台をもとに20周年にふさわしい訪問プログラムを一緒に作りましょう！

◎ 3月頃から相談を始めます。希望者は理事にご一報ください。

山の郵便配達 ～中国映画会～

2018年7月1日(日) 鶴瀬コミュニティセンターホール



恒例の映画会、今回は268人の方にご覧いただきました。

「山の郵便配達」の映画を観て

吉田 和子さん

中国の険しい山岳地域に手紙を届ける一人の配達人と、その家族の物語。

私が心に残った場面はまず、湖南省西部の自然の美しさが、人々の生活を背景に見事に映し出されているところです。目を見張る田の青、周りの山々の凛々しさ。そして家族の一員でもある犬の「次男坊」の賢くて心和む存在。

さらに心に残ったのは、二泊三日という厳しい旅の間に、息子が父親に対するわだかまりを

じわりじわりと失くしていき、次第に誇りに思えるようになっていく過程が、ふたりの表情で伝わってくる。息子独り立ちの日、ためらっていた「次男坊」が、父親のひと言で決心したように息子のあとを追いかける場面で、この映画のぬくもりを存分に味わうことができました。



写真展『黄土高原に生きる人々』

2018年8月28日(火)～9月2日(日) 富士見市立中央図書館展示コーナー



日中平和友好条約締結40周年、埼玉県・山西省友好県省締結36周年を記念して、写真展「黄土高原に生きる人びと」を富士見市立中央図書館展示コーナーにおいて開催し、約200人の方々にご覧いただきました。どの写真も、撮影者である中島正也事務局長の中国に対する並々ならぬ愛情にあふれ、黄土高原に暮らす人びとの表情の美しさ、豊かさは多くの来場者の心を温めました。

富士見市国際交流フォーラム

2018年9月15日(土) 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

「世界への『とびら』」をテーマに国際交流フォーラム2018が開催されました。

ふじみ篆刻協会は体験コーナーで参加しました。親子連れなど多くの来場者が篆刻の体験を楽しんでいました。

太極拳教室は今年も、マルチホールステージで48式太極拳、32式剣、太極扇の3種目を表演しました。キラリ☆ふじみに会場が移って5年、表演に参加する教室のメンバーは毎回20人前後と盛況です。

上陽希望小学校友の会は、上陽小学校児童とふじみ野小学校児童による交流作品を中心に、19年に及ぶ交流の一端を展示しました。



第13回鶴瀬西交流センターフェスティバル

2018年9月29日(土) 鶴瀬西交流センター

例年は2日間の開催ですが、今回は大型台風の接近が予想されたため急きょ2日目は中止となりました。そのため、30日に予定されていた太極拳の舞台発表は中止となり、篆刻協会の作品展示も29日のみとなりました。

これまで12回の歴史を刻んできた鶴瀬西交流センターフェスティバルですが、いつも天候に恵まれており、今回のように急きょ中止になったのは初めてのことでした。

芋ほり交流会

2018年10月21日(日) 富の川越いも・はやし園／三芳町

宮本 康子さん



10月21日まぶしいばかりの秋晴れの日曜日はやし園での芋掘りに、ご一緒させていただきました。私達のグループは、子供会の子供達と親スタッフ一同での参加(17名)でした。全体では35人の参加ということでした。私は鶴瀬に住んで50年になりますが、三富でのいも掘りは初めてでした。

ケヤキの落葉をたっぷりすき込んだ黒い土を株の周りから掘っていくと芋のかたまりが、だんだん顔をのぞかせて紅い芋が次々あらわれてワクワクドキドキしました。今年は猛暑の上に台風も頻繁に来て大雨もよく降りはたしてお芋は育っているかしら?等の心配は無用のことでした。2株共に当りで沢山お芋が収穫できました。重い袋を下げて芝の広場に来て待ち遠しいお弁当の時間、お腹も心

も大いに満たされました。食事のあとはお楽しみのビンゴゲーム!子供に帰って私達もすっかり夢中、お土産までもらって、嬉しい大満足のイベントでした。有難うございました。



第3回 チャイナサロンを開催

2018年11月11日(日) 鶴瀬駅西口サンライトホール

第3回チャイナサロンを午後1時30分から23人の参加で開催しました。当協会理事の田口和平氏を講師に「私と中国」という演題で講演をしていただき、その後参加者との間で講演への感想・ご自分の体験などを中心に意見交換会を行いました。

氏は仕事上の出張も含め約50回中国を訪れており、1980年代から今日までの中国の様子とその変化をつぶさに紹介されました。参加者は日本と異なる実情とか人情について又その変化についてよく理解できたことと思います。最近では「困っている人を見たら助けよう」という風潮が強くなっていることや「QRコード」を使ったキャッシュレス決済が非常に進んでいること、まだまだ食料品とか交通費等物価が安いことなど興味深いお話でした。

「これまで大勢の中国人の方と関わってきたが、どなたも良い方ばかり」と、話す言葉は違うけれども人間として直接向き合うことでお互い仲良くなれることを実感させてくれるサロンになりました。

今後開かれる「チャイナサロン」へ多数の方のご参加をお待ちしています。



中国料理教室

2018年11月23日(木) 鶴瀬西交流センター

今回も定員いっぱいの25人の方に参加いただきました。

侯紅葉先生の料理教室

河野 ミズ江さん

毎年楽しみにしている料理教室が今年も開催されました。今回は皆が大好きな肉まん、あんまんでした。教えてくださる中国出身の侯紅葉先生は明るい先生で、私たちも楽しく(8面へ続く)



(7面の続き)

作り、楽しく交流し、楽しく食べることができ、より一層料理が美味しくなります。作る量はなんと6人分で小麦粉2キログラムですよ。自宅で作る時は多くて200グラムぐらいですから、大量の小麦粉と格闘しながら皮を作るのですが、慣れない我々には大変な作業なのに楽しいから不思議ですね。いかにも手作りという色々な形の生地で餡を包む時も、皆でおしゃべりしながら和気あいあいと楽しく包みます。

そして待ちに待った試食タイム、自分たちの作った肉まん、あんまんは、どれもとても美味しく、余った分はお持ち帰りし家族にも作る幸せをおすそ分けできます。

また来年も楽しみにしています。



★レシピは富士見市日中友好協会のホームページでご紹介しています。

ぜひこちらをご覧ください。【www.jc-sf.com】



日中文化交流講座

中国語を学びながら、日本と中国の文化を考えます。中国語初挑戦の方、大歓迎!!

日 時 月3回(火曜日) / 2019年度は4月9日(火) 開講

入門クラス 午後5:00～6:45

初級クラス 午後7:00～8:45

会 場 鶴瀬駅西口サンライトホール

会 費 月 4,000円

入会金 2,500円(日中会員は不要)

コーディネーター 侯紅葉さん

お問合せ 田口 (049-254-5762)

太極拳教室

まるで宇宙遊泳を思わせるようにゆったりとした動きの太極拳は足腰の筋肉を鍛えるだけでなく、内臓のマッサージ効果があるといわれています。

日 時 毎週 金曜日

午後7:00～9:00

会 場 鶴瀬西交流センター

会 費 月 2,000円

お問合せ 中島 (049-251-5604)